A5 Tech Solutions · 京都

PHPの脆弱性対応を、書面で合意した範囲と金額で行います。

2026年10月に公開されたPHPの脆弱性（PHP2Shell）について、修正適用の確認、侵入の有無の確認、旧PHPシステムの診断を、事前に合意した範囲と金額で行います。作業はすべて、署名いただいた作業依頼書のあとに始めます。

2026年10月のPHP脆弱性について

2026年10月、PHPの脆弱性（通称 PHP2Shell）が公開され、その後、修正版が公開されています。PHP 7.x と 8.1 には通常の修正が提供されません。そのため、これらのバージョンで動いているサイトは、更新だけでなく「どうするか」の判断が必要です。

次のいずれかに当てはまる方

- **サイトが止まっている**：脆弱性の影響でサイトが止まったまま、または復旧の見通しが立っていない。
- **修正は当てたが、確認していない**：修正版への更新は済んだが、更新前に侵入されていなかったかを確認していない。
- **古いPHPで動くシステムがある**：PHP 7.x や 8.1、それ以前のバージョンで動く業務システムやECサイトがあり、判断材料がほしい。

パッケージと料金

パッケージ	含まれるもの／含まれないもの	料金
A · PHP緊急対応パック	• 対象サイトのPHPバージョンと修正の適用状況の確認 • 未適用の場合、お客様の環境への修正の適用、またはホスティング事業者向けの手順書の作成 • 更新後の動作確認（主要ページ、ログイン、フォームなど、事前に合意した項目） • 作業内容と結果をまとめた報告書 • PHP 7.x／8.1 の場合は、可能な対策と、その限界を文書でご説明 共用サーバーではPHPの修正をホスティング事業者が適用するため、確認と報告が中心です。VPS・自社サーバーでは、修正の適用を作業依頼書の範囲内で当方が行います。どちらかは、ご相談の際に伺い、作業依頼書に記載します。 含まれないもの：侵入の有無の確認（→ B）、コードの改修、PHPのメジャーバージョン移行、サーバー移転（見積りのみ）	**¥33,000** **共用サーバー（Xserver・さくら・ロリポップなど）** **1サイトごと・お支払総額** **¥77,000** **VPS・自社サーバー** **最初の1サイト・お支払総額** **追加サイトは同じサーバー上** **1サイトごとに ¥16,500**
B · 侵入確認	• Webサーバーのログ、ファイルの変更履歴、不審なファイルや設定の有無を読み取り専用で確認 • 確認結果と、推奨する次の手順をまとめた報告書 • 侵入の痕跡が確認された場合、JPCERT/CC への報告と復旧専門業者のご紹介を書面でご案内 含まれないもの：復旧作業、不正なファイルの除去、法的手続きを目的とした証拠保全・調査、侵入が「なかった」ことの保証	**お見積り** **1サイトごと・作業依頼書の前に書面でご提示**
A + B セット（おすすめ）	修正の適用と確認（A）に続けて、侵入の有無の確認（B）を同じ作業依頼書・同じ報告書で行います。更新を済ませたうえで、更新前に侵入がなかったかも確認したい場合はこちらです。	**お見積り** **同一サイト・作業依頼書の前に書面でご提示**
C · 旧PHPシステム診断	• PHP 7.x／8.1 以前で動くシステムの構成確認（PHPバージョン、拡張モジュール、フレームワーク、依存ライブラリ、ホスティング環境） • 設定とコードの読み取り専用での確認（範囲は作業依頼書で合意） • リスクと選択肢（現状維持・部分的な対策・移行）を整理した報告書と、ご説明の機会 • 移行や改修が必要な場合の別途お見積り 含まれないもの：移行・改修作業そのもの、侵入の有無の確認（Bを追加できます）	**¥165,000** **1システム・お支払総額**

記載の金額はすべてお支払総額です。お支払いは作業完了後、請求書発行日から7日以内の銀行振込をお願いしています。初回のご依頼で合計が ¥100,000 を超える場合は、着手時に50%をお願いしています。VPS・自社サーバーで追加サイトがある場合は、合計がこの金

額を超えることがあります。

週あたりの受付件数に上限があります。作業期間は、作業用のアクセスと署名済みの作業依頼書の両方を受け取った時点から数えます。

進め方（4つのステップ。署名前の作業はありません）

1. **ご相談（メール）**：サイトのURL、PHPのバージョン（分かる範囲で）、現在の状況をお知らせいただければ、営業日にご返信します。この段階ではお客様のサーバーやサイトに対する確認は行いません。
2. **作業依頼書への署名**：対象、範囲、日程、金額を記載した作業依頼書をお送りします。署名前にお客様の環境に触れることはありません。あわせて、作業前にバックアップがあることをお客様側でご確認いただきます。
3. **作業**：まず読み取り専用の確認から始めます。変更を伴う作業（修正の適用など）は、作業依頼書に記載した範囲内で、事前にお知らせしたうえで行います。
4. **報告とお支払い**：報告書をお渡しし、必要に応じてご説明の機会を設けます。請求書発行日から7日以内に銀行振込でお支払いください。お預かりしたデータは納品後30日で削除します。

サーバーへのアクセス

お客様に用意していただいた読み取り専用のアカウント、またはログやファイルのご提供で確認します。変更を伴う作業は、作業依頼書に記載した範囲でのみ、事前にお知らせしたうえで行います。既存のパスワードの共有ではなく、作業用アカウントの発行をお願いしています。

作業にあたってのお約束

- **作業依頼書の署名が先**：署名前にお客様のシステムに触れることはありません。確認や調査も、署名前には行いません。
- **バックアップの確認**：作業前に、お客様側でバックアップがあることをご確認いただきます。
- **まず読み取り専用で確認**：変更を伴う作業は、作業依頼書で合意した範囲でのみ行います。
- **移行・再構築は行いません**：必要な場合は、お見積りのみお出しします。
- **結果の保証はしません**：作業は確認時点の状況に基づくものです。侵入がなかったこと、今後問題が起きないことを保証するものではありません。
- **責任の上限**：当方の責任は、該当する作業の料金を上限とします。
- **データは納品後30日で削除**：作業でお預かりしたログやファイルは納品後30日で削除します。請求書と作業依頼書は会計書類として保存します。
- **侵入が確認された場合**：JPCERT/CC への報告と、復旧専門業者のご紹介を書面でご案内します。
- **受付件数に上限あり**：週あたりの受付件数に上限があります。作業期間は、作業用のアクセスと署名済みの作業依頼書の両方を受け取った時点から数えます。

対象外のご相談：復旧作業そのもの、マルウェアの除去、証拠保全を伴う調査、PHPの移行や再構築の実作業は行いません。必要な場合は、専門業者のご紹介またはお見積りのみとなります。

担当者

A5 Tech Solutions（京都）の担当者はアーロン ジェフリー（Jeffrey Erron）です。元米連邦政府（CISA・米軍）のサイバーセキュリティエンジニアで、複数のクラウドを扱い、Infrastructure as Code (IaC) による修正も自ら書きます。範囲を決める人と、実際に確認して報告書を書く人は同じです。ご連絡は日本語で問題ありません。

In English: ex-federal (CISA/US Military) cybersecurity engineer, multi-cloud, writes the infrastructure-as-code fixes.

A5 Tech Solutions · メール：contact@a5techsolutions.com · Web：https://a5techsolutions.com/php（フォームからもご相談いただけます） · 担当：アーロン ジェフリー
営業日にご返信します。